

# 赤潮情報第18号

熊本県水産研究センター 浅海干潟研究部  
TEL0964-56-2613 FAX56-4533

赤潮情報（パソコン）ホームページ <http://www.suiken.pref.kumamoto.jp/>

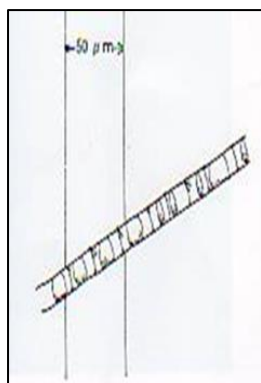
赤潮情報（携帯）ホームページ <http://www.suiken.pref.kumamoto.jp/keitai/akasio/main.html>

## 有明海の広範囲で珪藻類による赤潮が発生しています。

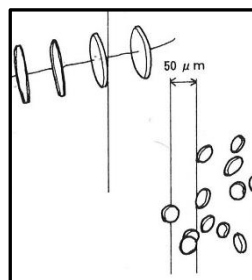
本日、熊本県が調査したところ、荒尾市沖から上天草市大矢野町串沖にかけてスケルトネマ属（珪藻類）とタラシオシラ属（珪藻類）を優占種とする混合赤潮を確認しました。

細胞数が最も多いところでスケルトネマ属が海水1mL当たり34,000細胞、タラシオシラ属が16,000細胞が確認されました（着色域は下図を参照してください）。

本県において、これらのプランクトンにより魚介類がへい死したことはありませんが、赤潮の死滅・分解による水質の悪化等により、魚介類がへい死する恐れがありますので、周辺海域で魚介類の養殖、畜養等をされている方は、海の色の変化や飼育生物の状態に注意して下さい。



スケルトネマ属  
*Skeletonema* spp.



タラシオシラ属  
*Thalassiosira* spp.

※赤潮情報をご覧になる際は下のQRコードを御利用ください。

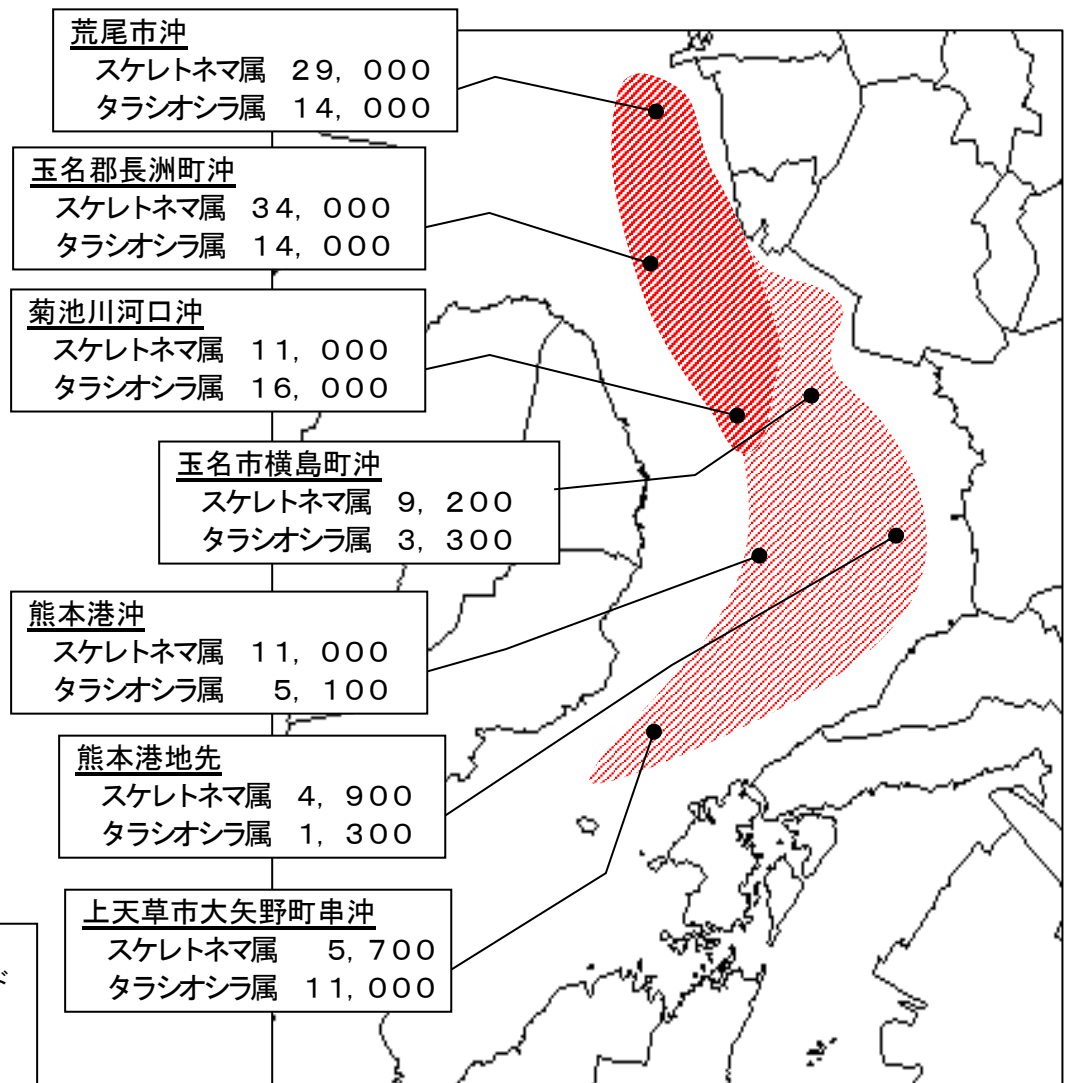


図 数字は海水1mL当たりの細胞数を示しています。斜線部は着色域を示しています。